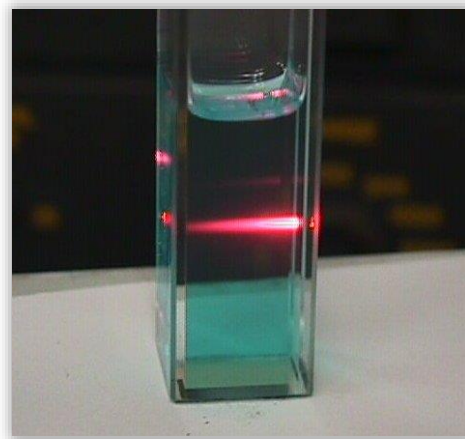


錯体の化学的機能と応用

金属錯体は生体内で様々な機能を担っています。たとえば、クロロフィル(Mg錯体)やヘム(Fe錯体)があります。タンパク質などに比べると生体に含まれる量はわずかですが、生命活動を維持する上でなくてはならない重要な働きをしています。本研究室では、生体内にも広く存在するポルフィリン錯体について、その機能を化学的な立場から理解し、応用することをめざした研究を行っています。



錯体からの発光の観察

キーワード 金属錯体、触媒作用、電子移動反応

分野 応用化学、錯体化学